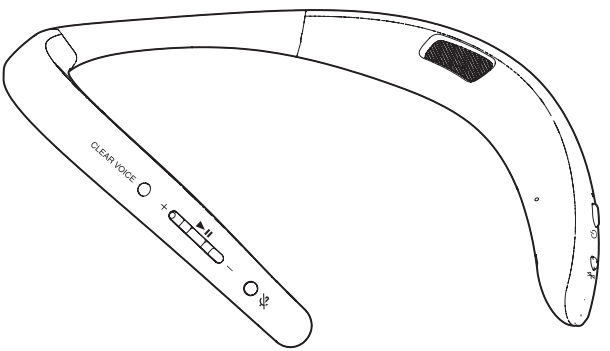
SHARP

# 取扱説明書

## サウンドパートナー

## 形名 AN-SS3




Bluetooth®

SIAA
ISO 22196
抗菌加工

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

- ご使用の前に「安全上のご注意」(→**3**ページ)を必ずお読みください。
- 同梱のかんたん取扱説明書が保証書になっています。かんたん取扱説明書はいつでも見ることができるところに必ず保存してください。
- かんたん取扱説明書に付属している保証書に「ご購入日、販売店名」が記載されていることを確認してください。

# もくじ

本書に掲載しているイラストは説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。


ページ

安全上のご注意 …… 3
使用上のご注意 …… 8
同梱物 …… 9
本体を着け外しするときは …… 9
各部のなまえ …… 10
　本体(AN-SS3)各部のなまえとおもな操作機能 …… 10
　送信機(AN-WD5)各部のなまえとおもな操作機能 …… 11
　本機のランプ表示について …… 12
本体を充電する …… 14
送信機とテレビを接続する …… 15
テレビの音声を聞く …… 16
送信機とパソコンを接続する …… 17
パソコンの音声を聞く …… 18
ブロードキャストを使って音声を聞く …… 19
スマートフォンとペアリングする …… 20
スマートフォンと接続する …… 21
スマートフォンの音声を聞く …… 21
マルチポイント接続をする …… 22
通話をする(コール機能を使う) …… 23
音声案内を切りたいとき …… 23
ペアリング情報を初期化する …… 23
リセットをする …… 23
「故障かな？」と思ったら …… 24
おもな仕様について …… 25
Bluetoothについて …… 26
抗菌加工について …… 26
商標 …… 27
保証とアフターサービス …… 27
お客様ご相談窓口のご案内 …… 28

# 安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」を必ず読み、正しく安全にご使用ください。

- この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

| | |
|---|---|
| ⚠ 危険 | 人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じるおそれがある内容を示しています。 |
| ⚠ 警告 | 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。 |
| ⚠ 注意 | 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。 |

**図記号の意味**（図記号の一例です）


してはいけないことを表しています。


しなければならないことを表しています。


気をつける必要があることを表しています。

## ⚠危険


禁止

**本機を火の中に入れたり、加熱したり、高温になる場所に放置したりしない**

- 火災・感電の原因となります。


禁止

**航空機内で使わない**

- 電波が影響をおよぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

# 安全上のご注意（つづき）

## ⚠警告


禁止

**煙やにおい、音などの異常が発生したら、使用を中止する**

- 異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。修理を販売店にご依頼ください。お客様自身による修理は絶対におやめください。本体をご使用の際に外観塗料からにおいを感じることがありますが、揮発によるにおいであり、問題ありません。


禁止

**湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たる場所、または調理器具や加湿器の近く、硫化ガス（$H_2S$、$SO_2$）が大気中に含まれる温泉地などには設置しない**

- 火災・感電の原因となることがあります。
- 大気中に含まれる硫化ガス（$H_2S$、$SO_2$）に長期間さらされると、硫化により金属が腐食し、故障の原因となることがあります。


禁止

**異常に温度が高くなるところには置かない**

- 特に真夏の車内や車のトランクの中は、想像以上に高温になります。本機を絶対に放置しないでください。火災の原因になることがあります。また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。


禁止

**内部に物や水などを入れない**

- 本機の開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。


禁止

**運転中は使用しない**

- 本機が落下したり、音声により緊急時の音声が聞き取りにくいなど、運転の妨げになり、事故やケガの原因となることがあります。


禁止

**本機を破損したときは、使用を中止する**

- そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。


分解禁止

**本機を分解・改造しない**

- 故障、発熱、火災、感電の原因となります。
- 本体を分解して充電池を交換しないでください。

# 安全上のご注意（つづき）

## ⚠警告


注意

**保管するときは、水、アルコール、ベンジンなどから離してください。可燃性物質との接触を避けてください**

・外装ケースや内部部品が変質したり、劣化し、故障の原因となる場合があります。


禁止

**Bluetooth 機能は病院内で使用しない**

・医療機器の誤作動の原因となることがあります。


禁止

**Bluetooth 機能を使用するときは、心臓ペースメーカー等埋込み型医療機器の装着部位から 22cm 以上離して使用する**

・電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

## ⚠注意


禁止

**本機が直接肌に触れる部分に異常を感じたら使用を中止する**

・そのまま使用すると、炎症やかぶれなどの原因になることがあります。


禁止

**通電中の本機に長時間素肌を直接触れない**

・長時間直接触れていると、低温やけどの原因になることがあります。


禁止

**直射日光が長時間あたる場所や、暖房器具の近く、火気の近くには置かない**

・ 火災・事故の原因となることがあります。


禁止

**本機の上に重いものを置かない**

・ 外装ケースが変形したり、故障の原因となる場合があります。


禁止

**本機を落としたり、投げたり、強いショックを与えない**

・本機の破損、故障の原因となります。

# 安全上のご注意（つづき）

## ⚠注意


禁止

**本機に化粧品（香水・クリーム、スプレー等）、クレンジングオイル、日焼け止め剤、虫よけ剤等を付着させない**

・本機をいためるおそれがあります。


禁止

**大音量で長時間つづけて聞かない**

・耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力障害を起こすことがあります。


禁止

**はじめから音量を上げすぎない**

・突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。


禁止

**周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない**

・交差点や踏切、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では安全に十分注意してください。交通事故の原因となります。


指示

**長期間使用しないときも定期的に（6ヶ月に一度以上）充電してください**

・充電できなくなる場合があります。


注意

**防水性能について**

・本機の防水性能は、生活防水です。水に浸けたり、強い水圧がかかると故障するおそれがありますのでご注意ください。

## ⚠警告

### 充電池についての安全上のご注意

- **本体ではリチウムイオン充電池を使用しています。**
- **液もれ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。**


指示

**充電する時は、付属の USB Type-C® ケーブルを使用する**

・付属のケーブル以外を使用すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になることがあります。

・ほこりが USB Type-C 端子についたり、内部に入ったりしないようにしてください。火災、やけど、けが、感電などの原因になります。

# 安全上のご注意（つづき）

## ⚠警告


指示

**雷が鳴り出したら、充電を中止し、USB ケーブルを外す**

・火災・感電の原因となることがあります。


ぬれ手禁止

**ぬれた手で USB ケーブルを抜き差ししない**

・感電の原因となることがあります。
・水ぬれ状態で USB ケーブルを接続すると故障するおそれがあります。充電をする場合は、水分をしっかりと拭き取り乾燥している状態でご使用ください。


指示

**雨などにぬれて水分がついた場合は必ず拭き取る**

・水分をしっかりと拭き取り、風通しの良いところで乾燥させてください。


指示

**充電池の液がもれたときは素手で触らない**

・充電池の液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
・皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師に相談してください。


禁止

**本体がぬれた状態で充電しない**

・水ぬれ状態で USB ケーブルを接続すると故障するおそれがあります。充電をする場合は、水分をしっかりと拭き取り乾燥している状態でご使用ください。


禁止

**本体を充電中、使用中は布や布団をかぶせない**

・可燃物が近くにあると発熱や発火の原因になります。


指示

**電池残量がなくなってから廃棄する**

・製品廃棄後に、発熱・発火・破裂を起こす原因となります。
・一般廃棄物の可燃ゴミとして廃棄すると、火災の原因となります。

**充電式電池について**

・充電池には寿命があります。保管方法、使用状況や環境により、充電池の容量が低下します。使用できる時間が極端に短くなった場合、弊社の相談窓口にご相談ください。

# 使用上のご注意

## お手入れのしかた

- 汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。化学雑巾（シートタイプのウェット・ドライのものも含め）をご使用になられますと、本体キャビネットの成分が変質したり、ひび割れなどの原因となる場合があります。
- 汚れがひどいとき、大量の汗などで湿ったときは、柔らかい乾いた布で拭き取ってください。

**ご注意**

- ベンジンやシンナー、アルコールなどの化学薬品は使わないでください。また、殺虫剤などの揮発性のあるものや化粧品（香水･クリーム･スプレー等）、クレンジングオイル、日焼け止め剤、虫よけ剤等を付着させないでください。表面の仕上げをいためたり、変色の原因となることがあります。




## Bluetooth 機器について

**• 機器認定について**

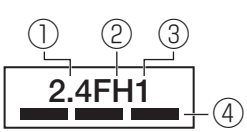
本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、本機を分解 / 改造すると法律に罰せられることがあります 。

**• 周波数について**

本機は 2.4 GHz 帯の 2.402 GHz から 2.480 GHz まで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、次の事項に注意してご使用ください。

本機の使用周波数は 2.4 GHz 帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局､免許を要しない特定の小電力無線局､アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

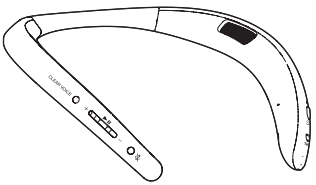
1.本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2.万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3.不明な点その他お困りのことが起きたときは、お客様相談窓口までお問い合わせください。



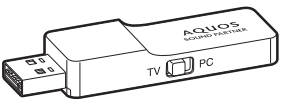

| | |
|---|---|
| **①使用周波数帯域** | 2.4GHz |
| **②変調方式** | FHSS 方式 |
| **③想定干渉距離** | 10m以下 |
| **④周波数変更の可否** | 全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能 |

# 同梱物

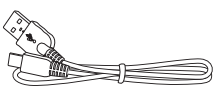
サウンドパートナー本体（AN-SS3）



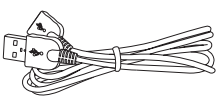
送信機（AN-WD5）




USB Type-C® ケーブル

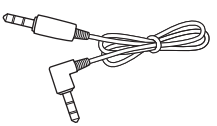


USB 延長ケーブル



かんたん取扱説明書（保証書付）

オーディオケーブル

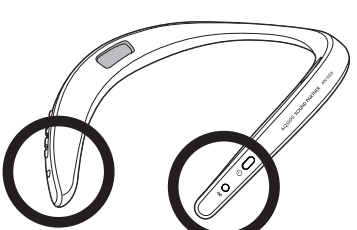


※送信機用の AC アダプター、サウンドパートナー本体充電用の AC アダプターは同梱物に含まれておりません。ご使用の際は市販品をご使用ください。（詳しくは→ **14**・**15** ページ）

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manual in Japanese only.

# 本体を着け外しするときは

• 本体を着け外しするときは、〇で囲んだ場所を両手で持ち、過度なストレスがかからないように、着け外しをしてください。



# 各部のなまえ

## 本体（AN-SS3）各部のなまえとおもな操作機能

**（Bluetooth）ボタン**

**接続先の切換**

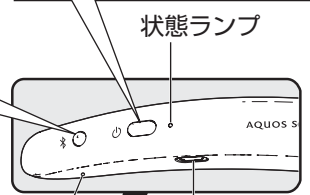
- 付属の送信機か、Bluetooth 機器か、ボタンを押すたびに接続を切り換えます。

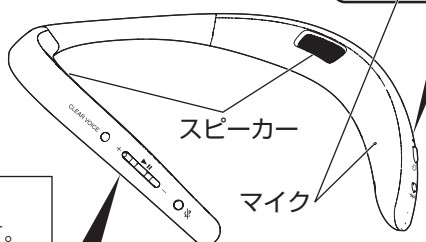
**ペアリングモードへ切換**

- 接続先を Bluetooth 機器に切り換えた状態で、ボタンを約 2 秒間長押しすると、ペアリングモードに切り換わります。

**（電源）ボタン**

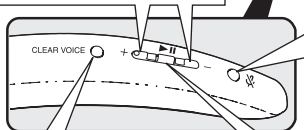
- ボタンを約 2 秒間長押しすると電源を入 / 切します。




**+、−（音量）ボタン**

- 音量調整を行います。




**（マイクミュート）ボタン**

- 押すたびにマイクのオン・オフを切り換えます。

**クリアボイスボタン**

- クリアボイスモードを切り換えます。

**▶Ⅱ（再生 / ポーズ）ボタン**

**付属の送信機に接続している状態**

- 押すたびに音声ミュートのオン・オフを切り換えます。

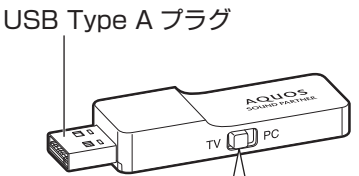
**Bluetooth 機器に接続している状態**

- 押すたびに再生と一時停止を切り換えます。

| クリアボイスの音声モードについて | |
|---|---|
| テレビモード | 人の声が聴き取りやすくなる音声モードです。 |
| テレワークモード | Web 会議に適した音声モードです。 |

# 各部のなまえ（つづき）

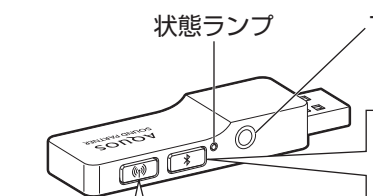
## 送信機（AN-WD5）各部のなまえとおもな操作機能




TV/PC モード切換スイッチ
- 送信機をテレビに接続する場合はスライドスイッチを「TV」にパソコンに接続する場合はスライドスイッチを「PC」にします。

**お知らせ**

- スライドスイッチを「PC」の状態でテレビに接続した場合、テレビが正常に動作しなくなることがあります。送信機をテレビから外しても、テレビの動作が復帰しない場合は、テレビの電源ケーブルを抜き差ししてください。



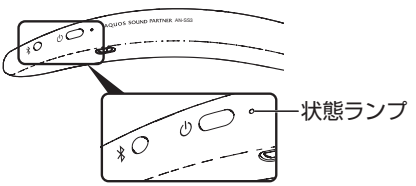

（Bluetooth）ボタン
- ブロードキャストの設定を終了します。（詳しくは→ **19** ページ）

（ブロードキャスト）ボタン
- 約 10 秒間長押しして、複数の AN-SS3（本体）から同時に音を聞くことができます。（詳しくは→ **19** ページ）

# 各部のなまえ（つづき）

## 本機のランプ表示について

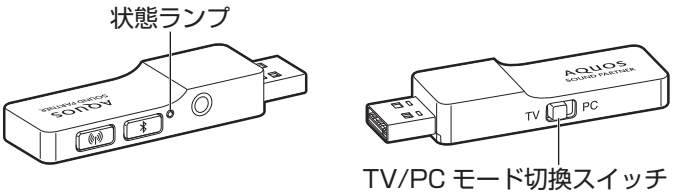
### 本体




<table>
<tr><th colspan="3">状態</th><th colspan="4">状態ランプの点滅パターン</th></tr>
<tr><td colspan="3">電源「切」</td><td colspan="4">消灯</td></tr>
<tr><td colspan="3" rowspan="4">電池残量</td><td colspan="4">電源が入るときと、電源が入った状態で「⏻（電源）」ボタンを押したときに、ランプが 3 回点滅し、残量をお知らせします。</td></tr>
<tr><td>青</td><td colspan="3">残量　約 70% 以上</td></tr>
<tr><td>紫</td><td colspan="3">残量　約 70% ～ 20%</td></tr>
<tr><td>赤</td><td colspan="3">残量　約 20% 以下</td></tr>
<tr><td rowspan="9">接続状態</td><td rowspan="6">送信機</td><td rowspan="3">緑</td><td rowspan="2">通常モード</td><td>未接続</td><td>約 5 秒ごと 2 回点滅</td></tr>
<tr><td>接続済</td><td>約 5 秒ごと 1 回点滅</td></tr>
<tr><td rowspan="3">黄</td><td rowspan="3">ブロードキャストモード</td><td>スキャン中</td><td>約 1 秒ごと 1 回点滅</td></tr>
<tr><td>未接続</td><td>約 5 秒ごと 2 回点滅</td></tr>
<tr><td>接続済</td><td>約 5 秒ごと 1 回点滅</td></tr>
<tr><td rowspan="3">Bluetooth 機器</td><td rowspan="3">青</td><td colspan="2">ペアリング中</td><td>約 1 秒ごと 1 回点滅</td></tr>
<tr><td colspan="2">未接続</td><td>約 5 秒ごと 2 回点滅</td></tr>
<tr><td colspan="2">接続済</td><td>約 5 秒ごと 1 回点滅</td></tr>
<tr><td colspan="2">クリアボイス</td><td>紫</td><td colspan="3">音声がスピーカーから流れている状態で、「クリアボイス」ボタンを押すごとにランプが 1 回点滅し、「テレビモード」→「テレワークモード」→「クリアボイスオフ」の順で切り換わります。</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="4">充電中</td><td>赤</td><td colspan="2">充電量　約 20% 以下</td><td rowspan="3">約 1 秒ごと 1 回点滅</td></tr>
<tr><td>紫</td><td colspan="2">充電量　約 20% ～ 70%</td></tr>
<tr><td>青</td><td colspan="2">充電量　約 70% 以上</td></tr>
<tr><td>消灯</td><td colspan="3">満充電</td></tr>
</table>

# 各部のなまえ（つづき）

## 送信機




| 状態 | | 状態ランプの点滅パターン | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 接続 / 切断　処理中 | | 青 | 本体と接続処理中 | | 3回点滅 |
| | | 赤 | 本体と切断処理中 | | 3回点滅 |
| TV モード | ヘッドホン※1 | 緑 | 未接続 | | 約 5 秒ごと 2 回点滅 |
| | | | 接続済 | | 点灯 |
| | | | ブロードキャストモード | 設定中 | 約 1 秒ごと 2 回点滅 |
| | | | | 設定完了 | 約 1 秒ごと 1 回点滅 |
| | 音声※1 | 水色 | 未接続 | | 約 5 秒ごと 2 回点滅 |
| | | | 接続済 | | 点灯 |
| | | | ブロードキャストモード | 設定中 | 約 1 秒ごと 2 回点滅 |
| | | | | 設定完了 | 約 1 秒ごと 1 回点滅 |
| PC モード | | 白 | 未接続 | | 約 5 秒ごと 2 回点滅 |
| | | | 接続済 | | 点灯 |
| | | | ブロードキャストモード | 設定中 | 約 1 秒ごと 2 回点滅 |
| | | | | 設定完了 | 約 1 秒ごと 1 回点滅 |


- テレビと送信機の接続方法 → **15** ページ

※1 送信機の入力設定について → **16** ページ（お知らせ）

- パソコンと送信機の接続方法 → **17** ページ
- ブロードキャストを使って音声を聞く方法 → **19** ページ

# 本体を充電する

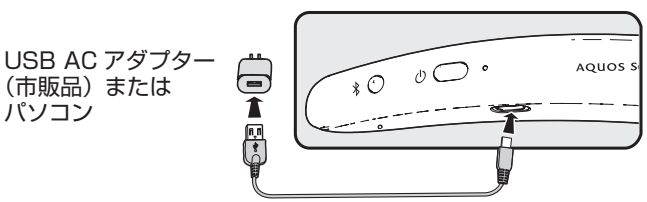
- 本体を充電するときは、付属の USB Type-C ケーブルをご使用ください。
- 本体と USB AC アダプター（市販品）、またはパソコンを接続します。

## 1 本体に USB Type-C ケーブルを接続する

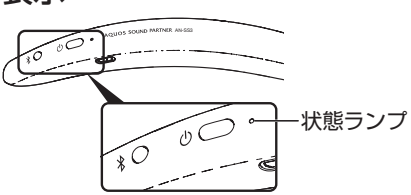
- 端子部に水や汗が付着していないことを確認してください。
- まっすぐ差し込んでください。

## 2 USB AC アダプター（市販品）またはパソコンの USB 端子部に接続する

- 電源が「入」のときは電源が切れます。
- 充電中は本体を使用できません。




## 充電中のランプ表示




| 状態ランプ | 赤点滅 | 紫点滅 | 青点滅 | 消灯 |
|---|---|---|---|---|
| 充電池状態 | 20%以下 | 20%～ 70% | 70%以上 | 満充電 |

**お知らせ**

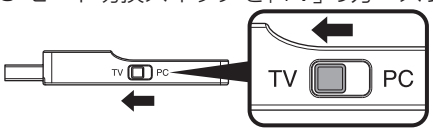
- 電源が「入」の時に「⏻（電源）」ボタンを押すと、現在の電池残量によって音声案内が流れます。
- 電池の安全上、周囲の温度によっては充電を止める機能が働きます。充電は室温が 5℃以上の環境で行ってください。
- 長時間使用しないときも機能を維持するために 6 か月に 1 度は充電することをお勧めします。
- 電池残量によっては、充電中の状態ランプの点滅が始まるまで時間がかかる場合があります。

# 送信機とテレビを接続する

付属の送信機をテレビに取り付けるとサウンドパートナー本体でテレビの音声が楽しめます。

## 接続する前に

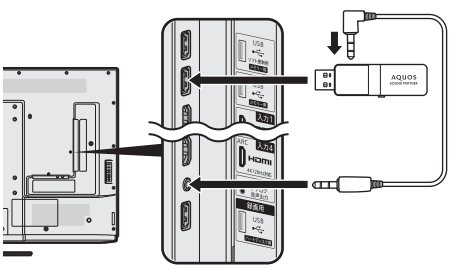
・送信機の TV/PC モード切換スイッチを「TV」の方へスライドさせてください。




### お知らせ

・スライドスイッチを「PC」の状態でテレビに接続した場合、テレビが正常に動作しなくなることがあります。送信機をテレビから外しても、テレビの動作が復帰しない場合は、テレビの電源ケーブルを抜き差ししてください。

## 接続のしかた




・付属のオーディオケーブルを使い、テレビのヘッドホン出力端子と送信機に接続します。
・テレビの USB 端子に送信機を挿入します。

**テレビに USB 端子がないときは**

USB AC アダプター（市販品）に接続します




### ヒント

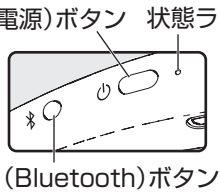
・テレビにヘッドホン出力端子がない場合は音声出力端子に接続してください。
・テレビのヘッドホン（または音声）出力端子が他の端子と干渉して、接続できない場合は、オーディオケーブルの挿し込みを L 型プラグとストレート型プラグを入れ替えて、お試しください。
・送信機を接続する際、他のケーブルと干渉する場合は、付属の USB 延長ケーブルをご利用ください。

# テレビの音声を聞く

## 1 送信機をテレビに接続する

## 2 テレビの電源を入れ、本体の「⏻(電源)」ボタンを約2秒間長押しし、電源を入れる

・接続されるとテレビの音声が本体から聞こえてきます。




**ヒント**

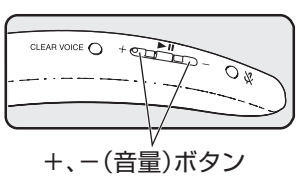
・本体の状態ランプが青点滅の場合は、テレビの音声が聞こえません。本体の「ᛒ(Bluetooth)」ボタンを押して、状態ランプを緑点滅に切り換えてください。

## 3 音量を調整する

・音量が最大もしくは最小になると音でお知らせします。
・「+、−(音量)」ボタンは間隔をあけて押してください。
※連続して早押ししたり、長押ししたりしても音量は変わりません。

**ヒント**

・本体の音量を上げても音声が小さいときは、テレビのヘッドホン音量を上げてください。
・テレビのスピーカーと本体の両方から音声を出したいときはテレビの取扱説明書をご覧ください。テレビによっては両方から音声を出せない商品もあります。




**お知らせ**

・テレビの音声出力端子に接続して、本体の音量を最大にしても、かすかな音しか聞こえないときは、本体の音が出ている状態で、下記の操作をして入力設定をヘッドホン入力から音声入力に切り換えてください。
・送信機の「ᛒ(Bluetooth)」ボタンと「((ψ))(ブロードキャスト)」ボタンを同時に約10秒間長押しします。
・送信機の状態ランプを確認して、状態ランプの色が緑から水色に変わります。
・元に戻すときは、同じ操作をします。




| テレビの接続端子 | 送信機の入力設定 | 状態ランプの色 |
|---|---|---|
| ヘッドホン出力 | ヘッドホン入力 | 緑 |
| 音声出力 | 音声入力 | 水色 |

※ヘッドホンと音声の出力端子を共通にしているテレビをお使いの場合は、入力設定でヘッドホンを選択してください。

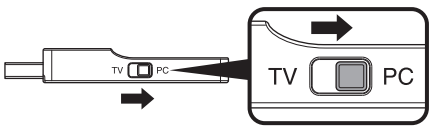
※テレビに接続した状態で、状態ランプの色が確認しにくい場合は、同梱のUSB延長ケーブルをご利用ください。

# 送信機とパソコンを接続する

付属の送信機を USB オーディオに対応したパソコンに取り付けると本体で音声を聞いたり、会話をすることができます。

## 接続する前に

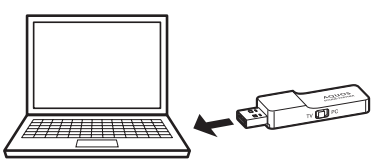
• 送信機の TV/PC モード切換スイッチを「PC」の方へスライドさせてください。




**お知らせ**

• 送信機のスライドスイッチを「TV」の方へスライドさせた状態でパソコンに接続すると、サウンドパートナー本体で音声を聞いたり、会話をすることができません。送信機をパソコンから外し、スライドスイッチを「PC」の位置にして接続してください。

## 接続のしかた



• パソコンの USB 端子に送信機を挿入します。
• お使いのパソコンのアプリで、スピーカーやマイクの設定をする場合は、お使いの機器の設定の中から、USB「SHARP AN-WD5」を選択します。

**お知らせ**

• パソコンによっては音声を出せない場合があります。パソコンの仕様をご確認ください。

# パソコンの音声を聞く

## 1 送信機をパソコンに接続する

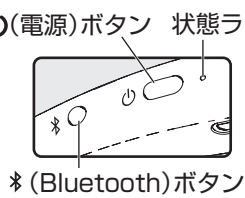
## 2 パソコンのスピーカーおよびマイクの設定で USB「SHARP AN-WD5」を選択する

## 3 本体の「⏻(電源)」ボタンを約2秒間長押しし、電源を入れる

• 接続されるとパソコンの音声が本体から聞こえてきます。

**ヒント**

• 本体の状態ランプが青点滅の場合は、テレビの音声が聞こえません。本体の「ᛒ (Bluetooth)」ボタンを押して、状態ランプを緑点滅に切り換えてください。

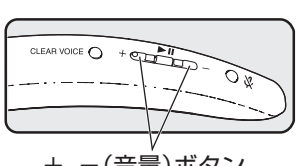



## 4 音量を調整する

• 音量が最大もしくは最小になると音でお知らせします。
• 「+、−(音量)」ボタンは間隔をあけて押してください。
※連続して早押ししたり、長押ししたりしても音量は変わりません。

**ヒント**

• 本体の「+」ボタンを押しても音量が上がらない場合は、パソコン側の音量設定が小さい場合があります。パソコンの音量設定をご確認ください。

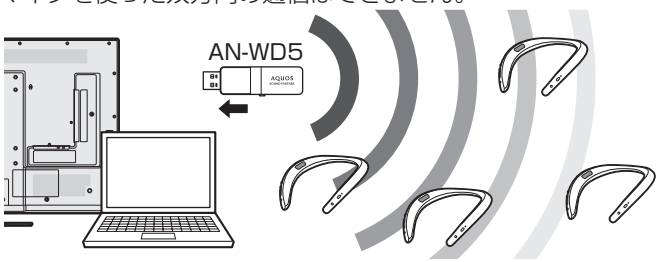



**お知らせ**

• 送信機をパソコンではなく、USB オーディオに対応したゲーム機に接続することもできます。ゲーム機の設定はお持ちのゲーム機の説明書をご確認ください。

# ブロードキャストを使って音声を聞く

本機は LE Audio のブロードキャストに対応しています。送信機と本体をブロードキャストモードに設定することで、付属の送信機（AN-WD5）1 台で複数の受信端末（AN-SS3）から同時に音声を聞くことができます。なお、このモードでは、マイクを使った双方向の通信はできません。




## お知らせ

- ブロードキャストモードでは音声信号が暗号化されていません。受信端末が送信機の電波を受信できる範囲内にあれば、誰でも受信できます。ご使用の際は傍受にご注意ください。

## ヒント

- ブロードキャストモードに設定する操作はテレビまたはパソコンに送信機を取り付けた状態で行います。（送信機の接続のしかた→ **15** · **17** ページ）送信機の操作がしにくい場合は付属の USB 延長ケーブルをご利用ください。

| 手順 | | 送信機 AN-WD5 の操作 | 受信端末 AN-SS3 の操作 |
|---|---|---|---|
| **1** | ブロードキャストモードに入れる | 「(ブロードキャスト)」ボタンを約 10 秒間長押し | 「(Bluetooth)」ボタンと「クリアボイス」ボタンを同時に約 2 秒間長押し |
| | | ※状態ランプ<br>約 1 秒間に 2 回点滅 | ※状態ランプ<br>黄色点滅 |
| **2** | 受信端末を追加する | — | 受信端末の<br>**手順 1** を繰り返す |
| **3** | 受信端末の追加を終了する | 「(Bluetooth)」ボタンを押す | — |
| | | ※状態ランプ<br>約 1 秒間に 1 回点滅 | |
| ブロードキャストモードの解除 | | 「(ブロードキャスト)」ボタンを約 10 秒間長押し | 「(Bluetooth)」ボタンを押す |

- ブロードキャストモードに設定した状態で、送信機と受信端末の電源が切れても、再度電源を入れるとブロードキャストモードで起動します。
- 送信機の電源を入れ直すと受信端末を追加できる状態で起動します。送信機の信号が傍受される場合がありますので、「(Bluetooth)」ボタンを押して、受信端末の追加を終了してからご使用ください。

# スマートフォンとペアリングする

本体はスマートフォンやタブレット等の Bluetooth 機器とペアリングすることで送信機を介さずに直接接続できます。

## Bluetooth 機器を登録（ペアリング）する

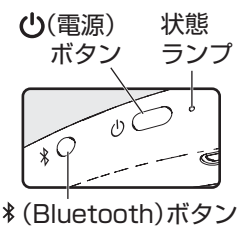
**1 本体の「⏻(電源)」ボタンを約2秒間長押しし、電源を入れる**

**2 本体の状態ランプを確認し、緑点滅なら「ᛒ（Bluetooth)」ボタンを押し、本体の接続を Bluetooth 接続に切り換える**

- Bluetooth に切り換わると状態ランプは青点滅に変わります。

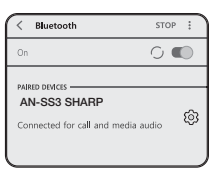
**3 「ᛒ(Bluetooth)」ボタンを約 2秒間長押しする**

- ペアリングモードに切り換わります。




**4 本体と Bluetooth機器をペアリングする**

- Bluetooth 機器に表示される「検出した機器の一覧」に「AN-SS3 SHARP」と表示されますので選択します。(Bluetooth 機器の接続操作について詳しくは、お使いの Bluetooth 機器の取扱説明書をご覧ください。)
- ペアリングが完了すると音声でお知らせします。




### お知らせ

- 本体は、最大 10 台までペアリング情報を登録できます。10 台目以降の Bluetooth 機器とペアリングを行うと、最初にペアリングを行った Bluetooth 機器の情報が削除されます。ペアリング情報が削除された機器で再度音声を聞く場合は、ペアリングをやり直してください。
- 一度ペアリングした機器が接続できないときは、ペアリングする機器と近づけて再度ペアリング操作を行ってください。
- ペアリングした機器が複数ある場合は、最後に接続した機器が接続されます。それ以外の機器と接続したいときは、接続したい機器以外の Bluetooth をオフにしてください。
- Bluetooth 機器のセキュリティにより、機器によってはペアリングできない場合があります。

# スマートフォンと接続する

- 本体と接続するBluetooth機器は、あらかじめペアリングを完了させてください。(詳しくは→**20**ページ)
- 本体と接続するBluetooth機器は、10m以内の場所で操作をしてください。

## スマートフォンやタブレット等の Bluetooth 機器と接続する

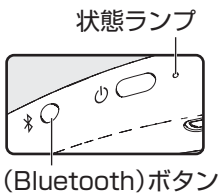
**接続する前に**

- 接続するBluetooth機器の電源を先に入れてBluetoothを有効にしてください。

**1 本体の電源を入れる**

**2 本体の状態ランプを確認し、緑点滅なら「ᛒ（Bluetooth)」ボタンを押し、本体の接続を Bluetooth 接続に切り換える**

- 切り換わると状態ランプは青点滅に変わります。




**3 接続が完了**

- 接続すると状態ランプが約5秒に1回青点滅します。

# スマートフォンの音声を聞く

接続した Bluetooth 機器で動画や音楽を再生すると、本体のボタンで再生や頭出しなどの操作ができるようになります。Google アシスタント /Siri に対応しており、音声コントロールができます。

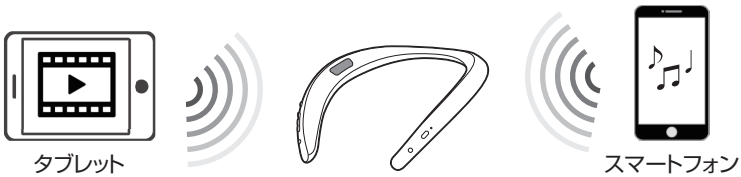
| 機能 | 操作ボタン |
|---|---|
| 一時停止や再生 | 「▶Ⅱ（再生 / ポーズ)」ボタンで切り換えます。 |
| 音量調整 | スマートフォンの音量ボタンと本体の「+、ー（音量)」ボタンで操作できます。 |
| 曲の頭出し | 前の曲「ー」ボタンを約2秒間長押しします。<br>次の曲「+」ボタンを約2秒間長押しします。 |
| 音声コントロール | 「🎤（マイクミュート)」ボタンを約2秒間長押しします。<br>音声コントロールが有効になり、本体のマイクを通じて、動画や音楽を再生したり、天気を尋ねることができます。 |

**お知らせ**

- お使いの Bluetooth 機器やアプリによっては、本体で上記の操作ができない場合があります。

# マルチポイント接続をする

本体はマルチポイント接続に対応しています。2 台の Bluetooth 機器と同時に接続した状態にして、音源を簡単に切り換えて音を聞くことができます。




たとえば、本体でタブレットの動画の音を聞いていて、スマートフォンの音楽に切り換える場合は、動画を一時停止、または停止して、スマートフォンの音楽を再生すると、スマートフォンの音楽に切り換わります。

## マルチポイントを使う

- あらかじめ接続したい2台のBluetooth機器を**20**ページの「Bluetooth機器を登録(ペアリング)する」で登録(ペアリング)までが完了した状態にしてください。

### 1 本体のマルチポイント接続を有効にする

- 「ᛒ(Bluetooth)」ボタンと「+」ボタンを同時に約5秒間長押しします。
- マルチポイント接続を無効にする場合は同じ操作をします。

### 2 2 台の Bluetooth 機器の Bluetooth 設定を有効にする

- Bluetooth 機器の設定で、接続が完了したことを確認してください。接続が完了しない場合は Bluetooth 機器の設定をオフ・オンしてください。

### 3 2 台目の Bluetooth 機器まで接続が完了したら、聞きたい方の機器を操作して音を再生する

**ヒント**

- 再生している Bluetooth 機器の音声を聞いている状態で、もう一方の接続している Bluetooth 機器を再生しても、音声は聞こえません。最初に聞いている音声を一時停止か停止をして音を止めると切り換わります。
- 音を切り換えた時の音量は Bluetooth 機器の音量になります。Bluetooth 機器もしくは本体の「+、−（音量）」ボタンで調整してください。

**お知らせ**

- 本体のマルチポイント接続を有効にしたまま、ペアリングしてある Bluetooth 機器の 1 台を本人以外の方が本体の接続範囲内でご使用になる場合、Bluetooth 機器の接続設定を解除してお使いください。近くで本体の電源が入ると、マルチポイント接続になり、Bluetooth 機器から音がでなくなります。

# 通話をする（コール機能を使う）

スマートフォンとBluetoothで接続している場合、電話を受けることができます。

| 機能 | 操作ボタン |
|---|---|
| 着信応答 | 「▶Ⅱ（再生 / ポーズ）」ボタンを押します。 |
| 着信拒否 | 「▶Ⅱ（再生 / ポーズ）」ボタンを約２秒間長押しします。 |
| 通話終了 | 「▶Ⅱ（再生 / ポーズ）」ボタンを押します。 |
| 本体からスマートフォンへの音声切換 | 「+」ボタンと「クリアボイス」ボタンを同時に約２秒間長押しします。再度同じ操作をするとスマートフォンから本体へ音声が切り換わります。 |
| マイク オン・オフ | 「🎤（マイクミュート）」ボタンを押すたびに切り換わります。 |

**お知らせ**

- スマートフォンやアプリが対応していない場合はコール機能が働きません。
- マルチポイントで接続している状態で、スマートフォンに着信があると、本体はスマートフォンの通話を優先します。

# 音声案内を切りたいとき

本体は操作に合わせて音声案内を行います。音声案内をオフしたい場合は、「クリアボイス」ボタンと「▶Ⅱ（再生 / ポーズ）」ボタンを同時に約５秒間長押ししてください。音声案内をオンする場合は、オフした時と同じ操作をしてください。

# ペアリング情報を初期化する

## Bluetooth のペアリング情報を初期化したい場合

Bluetooth 接続できる状態（→ **20** ページ）で、「ᛒ（Bluetooth）」ボタンと「ー」ボタンを同時に約 5 秒間長押ししてください。

**ヒント**

- Bluetooth 機器に接続した状態ではペアリング情報を初期化できません。接続している Bluetooth 機器を操作し、切断をしてください。

# リセットをする

操作を受け付けなくなった場合は、リセットをすることができます。「⏻（電源）」ボタンを約 10 秒間長押ししてください。

# 「故障かな？」と思ったら

| こんなときに | ここをお確かめください |
|---|---|
| 電源が入らない | • 電池残量が少なくなっている可能性があります。付属の USB Type-C ケーブルを使用して充電してください。 |
| 送信機と接続できない | • 送信機に電源が供給されていますか。( 送信機に接続している機器の電源が入っていますか。)<br>• 本体の状態ランプの色が緑点滅になっていますか。<br>( → **16** · **18** ページ)<br>• 本体と送信機の接続モードは一致していますか。<br>• 近くで電子レンジをご使用になっていませんか。<br>• 送信機だけがブロードキャストモード ( 送信機の状態ランプが黄色点滅 ) になっていませんか。( → **19** ページ ) |
| Bluetooth 機器と接続できない | • 本体の状態ランプの色が青点滅になっていますか。( → **21** ページ)<br>• ペアリングが正しくできていますか。( → **20** ページ)<br>• 接続機器の Bluetooth 設定が「切」になっていませんか。<br>• 近くで電子レンジをご使用になっていませんか。 |
| 音が出ない<br>音が途切れる | • 本体または接続機器の音量が小さくなっていませんか。<br>• 本体と接続機器との距離が遠すぎたり、途中に障害物がありませんか。<br>• 近くで電子レンジやトランシーバー、防災無線機、ラジオ受信機などの無線機器を使用していませんか。<br>• 送信機のスライドスイッチは正しく設定されていますか。<br>(→ **11** ページ)<br>• 送信機をテレビに接続してご使用の場合、付属のオーディオケーブルが奥まで確実に挿入されていますか。 |
| 本体の片側からしか音が出ない | • 送信機をテレビに接続してご使用の場合、付属のオーディオケーブルは奥まで挿入されていますか。 |
| 正常な動作をしなくなった | • 本機の電源を一度切って再度電源を入れ直してください。<br>• 再度入れ直ししても復帰しない場合は、本体の「⏻（電源）」ボタンを約 10 秒間長押ししてください。 |
| 勝手に電源が切れる | • 送信機と接続していて約 1 時間音が出ていない場合は自動的に電源を切ります。<br>• 電池残量がなくなると自動的に電源を切ります。<br>• 電池残量が少ない状態で大音量で再生している場合に電源が切れる場合があります。<br>• ご使用の環境温度が高い場合に、安全のために自動的に電源を切ります。 |
| 音が歪む<br>音が小さい | • 送信機の入力設定が正しくできていますか。(→ **16** ページ) |
| 充電ができない | • 環境温度が 5℃以下になっていませんか。(→ **25** ページ) |

# おもな仕様について

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

| | |
|---|---|
| 品名 | サウンドパートナー |
| 形名 | AN-SS3（本体） |
| 音楽再生時間 | 約 16 時間※ 1 |
| 充電池充電時間 | 約 2 時間 30 分 ※ 1 |
| 寸法 | 184mm（幅）× 185mm（奥行）× 18mm（厚さ） |
| 質量 | 約 88g |
| 端子 | USB Type-C 端子 |
| 使用周波数帯域 | 2.402GHz － 2.480GHz |
| 送信出力 | Class1 ( 直線見通し通信距離：約 10m) ※ 2 |
| 通信方式 | Bluetooth 5.3（HSP / HFP / A2DP / AVRCP/ TMAP） |
| 著作権保護 | SCMS-T |
| 対応コーデック | SBC/AAC/LC3 |
| 使用温度範囲 | 0℃～ 40℃ |
| 充電時温度範囲 | 5℃～ 40℃ |

| | |
|---|---|
| 形名 | AN - WD5（送信機） |
| 寸法 | 19.1mm（幅）× 69.5mm（奥行）× 10.3mm（高さ） |
| 質量 | 約 12g |
| 端子 | USB Type-A 端子、アナログ音声入力端子（3 極 φ 3.5mm） |
| 使用周波数帯域 | 2.402GHz － 2.480GHz |
| 送信出力 | Class1 ( 直線見通し通信距離：約 10m) ※ 2 |
| 通信方式 | Bluetooth 5.3（TMAP） |
| 対応コーデック | LC3 |
| 使用温度範囲 | 0℃～ 40℃ |

※ 1 ・音楽再生時間や充電時間は、使用条件や周囲の環境により変わります。
・繰り返しご使用になりますと電池持続時間が徐々に短くなります。

※ 2 ・通信距離は目安です。周囲の環境により通信距離が変わる場合があります。

# Bluetooth について

| 対応 Bluetooth プロファイル | |
|---|---|
| A2DP | 高音質なステレオ音声を伝送するためのプロファイルです。 |
| AVRCP | 音量の大小、再生の操作をするためのプロファイルです。 |
| HFP | ハンズフリーで通話するためのプロファイルです。 |
| HSP | ヘッドセット / 携帯電話と通信するためのプロファイルです。 |
| TMAP | LE Audio の通信や音声を伝送するためのプロファイルです。 |

- Bluetooth 機能を使うには、本体と接続する機器が同じプロファイルに対応している必要があります。(接続機器の仕様によって異なる場合があります。)
- Bluetooth の特性上、本体の音声は接続機器に比べわずかに遅れます。
- 本機は、Bluetooth 無線技術を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth 標準規格に準拠しておりますが、設定内容によってセキュリティが充分でない場合があります。Bluetooth 無線通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth 技術を使用した通信時に情報の漏洩が発生しましても、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機と接続する Bluetooth 機器は、Bluetooth SIG の定める Bluetooth 標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。ただし、Bluetooth 標準規格に適合していても、Bluetooth 機器の特性や仕様によって、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの場合があります。

# 抗菌加工について

SIAA マークは、ISO22196 法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。
製品本体（送信機除く）には、抗菌塗装を使用しています。

- 表面に細菌が繁殖するのを抑えます。
- 表面に汚れが付着すると、抗菌効果が十分に得られないことがあります。

SIAA
ISO 22196
抗菌加工

**無機系抗菌剤・塗装**
本体ケース / ボタン
JP0122036A0030S

# 商標

- Google は Google LLC の商標です。
- Siri は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- USB Type-C® と USB-C® は USB Implementers Forum の登録商標です。
- Bluetooth® のワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。シャープ株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名、サービス名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では ®、™ マークは明記していません。

# 保証とアフターサービス

## 保証書（かんたん取扱説明書）

● 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

● **保証期間**

お買いあげの日から 1 年間です。

保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。持込修理の対象商品をメーカーへ直接送付した場合の送料や出張修理を依頼された場合の出張料などは、保証期間内、保証期間外にかかわらずお客様のご負担となります。

## 使い方や修理のご相談など

● 修理や廃棄に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。（→ **28** ページ）

## 修理を依頼されるときは【持込修理】

● 「故障かな？と思ったら」（→ **24** ページ）を調べてください。

● SHARP オンラインサポートページの「Q&A よくあるご質問」でも確認できます。

SHARP オンラインサポート：
https://jp.sharp/support/

● それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源を切ってから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

● 修理のご依頼は、保証書を添えてお買いあげの販売店にご持参ください。

# お客様ご相談窓口のご案内

・この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはシャープお客様相談窓口まで、ご連絡ください。
・お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

■ 製品の「よくあるご質問」への回答を24時間音声ガイダンスでご案内
（電話オペレーターにはつながりません）
自動音声案内 フリーダイヤル（携帯電話からもご利用いただけます） **0120 - 001 - 252**

使用方法や修理のご相談など【**お客様相談室**】おかけ間違いのないようにご注意ください。

**受付時間**（年末年始を除く）●月曜～土曜: **9:00～18:00** ●日曜・祝日: **9:00～17:00**

固定電話からは、フリーダイヤル
**0120 - 001 - 251**
携帯電話からは、ナビダイヤル
**0570 - 550 - 113**

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

| 電 話 | FAX |
|---|---|
| **050 - 3852 - 5122** | **06 - 6792 - 5993** |
| 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号 | |

**【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】**
シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。
個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

個人情報の取扱いの詳細については、
https://jp.sharp/privacy/index-j.html をご参照ください。

Li-ion00

**お願い**
充電式電池はLi-ion電池を使用しています。この電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルにご協力をお願いします。リサイクルについては、各自治体の廃棄ルールに従っていただくか、弊社お客様ご相談窓口までご相談ください。

COCORO MEMBERS
**「製品登録」をお願いします。**

COCORO MEMBERS は、シャープ製品／COCORO+ サービスをご利用のお客様向けのシャープの会員サービスです。「MY家電登録」「MY家電サポート」や、限定イベント、キャンペーンなどを実施しています。

**https://cocoromembers.jp.sharp/m/**
ココロメンバーズ 検索

**入会特典**
**●家電製品を WEB でまとめて管理できる！**
**●登録製品に関する消耗品、取扱説明書などサポート情報へ簡単アクセス！**
**●抽選で当社製品などが当たる「わくわくポイント」を進呈！**
**●自動回答に加え、会員限定でオペレーターとチャットで相談ができる。**

# お客様ご相談窓口のご案内（つづき）

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にアクセスしてください。

## 【会員サービス】「COCORO MEMBERS」入会で製品情報を上手に活用

「COCORO　MEMBERS」でご愛用製品を「MY家電登録」いただくと、別売品やお手入れ方法などサポート情報が手軽にご利用いただけます。COCORO MEMBERSのサイトから修理のお申込みをされる場合、お客様情報や製品情報を入力する手間が省けます。

**https://jp.sharp/support/sp/cocoro/cocoro.html**

COCORO MEMBERS
MY 家電登録はこちら

## いつでも便利なWebサービス　【シャープ オンラインサポート】

ご質問、お困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト!

### オンラインサポート トップページ

**https://jp.sharp/support/**

シャープ　お問い合わせ　検 索

スマートフォンからでもご利用いただけます。

修理のご依頼、進捗確認も24時間サポート

### インターネットから修理のお申し込み

**https://jp.sharp/support/repair.html**

シャープ　修理相談　検 索

スマートフォンからでもご利用いただけます。

■QR コードについて
スマートフォンやタブレット端末のバーコードリーダーで読み取ってください。（読み取れない場合はアドレスを直接入力してください）

■取説に掲載のＱＲコードから誘導されるサイトについてのご注意（QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。）

- ●当サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。パケット定額サービスにご加入でないお客様は、高額になる可能性がございますのでご注意ください。
- ●スマートフォンにより、QRコード読み取りアプリケーションが必要となる場合があります。また、通信状況、機種、QRコード読み取りアプリケーションの種類、OSのバージョンによっては正常に動作しない場合があります。詳しくは、お使いの携帯電話会社にお問い合わせください。
  アプリケーションのダウンロードに際して、万一お客様に損害が生じたとしても、弊社は何ら責任を負うものではありません。
- ●弊社は、当サイト上のコンテンツやURLを予告なく変更、もしくは削除することがあります。

# シャープ株式会社

〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町 1 番地

お問合せ先：お客様ご相談窓口

固定電話からは 0120-001-251

携帯電話からは 0570-550-113

IP 電話などでフリーダイヤルサービス、または
ナビダイヤルサービスがご利用頂けない場合 050-3852-5122